

観光財源の使途に関する方針、および使途決定組織(案)

令和6年(2024年)3月

白馬村観光地経営会議

1. 検討の経緯について

白馬村観光地経営会議(以下、経営会議という)では、令和5年(2023年)7月より、観光財源(白馬のみらい観光税)の用途決定組織、および用途に関する方針について、議論を重ねてきた。この「用途決定組織、および用途に関する方針(案)」は、経営会議で各委員から出された意見をとりまとめ、白馬村(村長)に答申するものである。

■令和5年度 白馬村観光地経営会議の開催状況

《第1回観光地経営会議》

日 時: 令和5年7月18日(火)10:00～11:40

場 所: 白馬村役場 201・202 会議室

内 容: 観光地経営会議に役割

《第2回観光地経営会議》

日 時: 令和5年10月12日(木)10:00～11:40

場 所: 白馬村役場 2階庁議室

内 容: 観光財源の用途決定組織(案)

観光財源の用途に関する方針(案)

《第3回観光地経営会議》

日 時: 令和5年〇月〇日(〇)00:00～00:00

場 所: 白馬村役場 〇〇〇〇室

内 容: 観光財源の用途決定組織(案)〇〇〇

観光財源の用途に関する方針(案)〇〇〇

■令和5年度 白馬村観光地経営会議での検討事項

項目		検討事項
用途の 設定	範囲	・充当する範囲（分野）の設定
	配分	・分野ごとの配分方法
	その他	・積立ルール（例：観光リスクマネジメント） ・計画外の事象への対応（例：基金残額の10%以内）
用途の 決定 プロセス	事業計画	・事業計画の策定方法（目標設定） ・具体的な事業の精査方法（実効性の確保）
	事業評価	・事業評価の方法（効果検証） ・第三者（有識者）等の外部評価の有無
	情報公開	・決定プロセスの公開方法（透明性の確保）
組織 運営	人事	・メンバーの選定方法（分野、人数、任期等） ・アドバイザー（専門家等）の招聘の仕組み
	会議	・会議（ステアリングコミッティ）の開催方法（頻度）
	事務局	・事務局の業務分掌（事務局運営、データ共有、関係者への連絡調整等）

